

専門領域研究部会のポイントの詳細について

作成日：平成24年7月6日
作成：熊本県理学療法士協会
生涯学習部

7つの専門領域研究部会から23領域の研究部会にわかれる。

	必要ポイント	内容
新人教育プログラム修了	20	新人教育プログラムを修了し、修了証をもっているもの
協会指定研修会	20	エビデンス(知る・作る)及び倫理に関するもの
	20	リスク管理に関するもの

福岡で開催される研修

基礎理学療法研究

認定理学療法士(人を対象とした基礎領域)
認定理学療法士(動物・培養細胞を対象とした基礎領域)

	必要ポイント	内容	必須・選択
必須研修会	20		必須
自由選択ポイント	100	「学会参加」で30ポイント以上、「学会発表等」で10ポイント以上が含まれている事。学会発表の内容の認定領域としての妥当性は、基礎理学療法研究部会が審査する。ポイント基準の大項目9には死体解剖資格も含まれる。基礎理学療法研究部会が開催する体験型研修会(20ポイントも含まれる)。その他:都道府県主催規模の学会・講習会・研修会等のポイントは、100ポイントのうち最大20ポイントまでとする。 * レビューレポートは別途指定する様式で、申請者の研究テーマを表題にし、そのテーマに関する査読のある論文10本以上(外国後論文5本以上を含む)を参考に作成する。	必須 選択

神経理学療法研究

認定理学療法士(脳卒中)
認定理学療法士(神経筋障害)
認定理学療法士(脊髄障害)
認定理学療法士(発達障害)

	必要ポイント	内容	必須・選択
〇〇必須研修会	20	領域の指定する「〇〇」に関する包括的な内容の研修会	必須
専門領域指定研修会	40	領域の指定する「〇〇」に関する包括的な内容	必須
選択研修会	60	領域の指定する内容を含む研修会・講習会への参加 「学会発表」「論文・著作等」で履修する場合には「〇〇」に関すること、他の領域に係る研修会等での理由も可能であるが、その合計は30ポイント以下であること。	選択

運動器理学療法研究

認定理学療法士(運動器)
認定理学療法士(切断)
認定理学療法士(スポーツ理学療法)
認定理学療法士(徒手理学療法)

	必要ポイント	内容	必須・選択
必須研修会	20	〇〇理学療法に関するもの	必須
講習会・研修会等の受講	80	講習会研修会等の内容の認定領域としての妥当性は、運動器理学療法部会が審査する。ただし、都道府県主催希望の講習会・研修会のポイントは20ポイントを上限とする。	必須
学会参加	20	*運動器:学術大会、分科会学会、WCPT、ACPT、ブロック学会、都道府県学会、関連学会(日本リハビリテーション医学会、日本運動器リハビリテーション学会) *切断:学術大会、分科会学会、WCPT、ACPT、ブロック学会、都道府県学会、関連学会(日本リハビリテーション医学会、日本運動器リハビリテーション学会日本義肢装具学会)、 *スポーツ理学療法:学術大会、分科会学会、WCPT、ACPT、ブロック学会、都道府県学会、関連学会(日本臨床スポーツ医学会、日本整形外科学会) *徒手理学療法:運動器と同様	選択

内部障害理学療法研究部

認定理学療法士(循環)
認定理学療法士(呼吸)
認定理学療法士(代謝)

	必要ポイント	内容	必須・選択
必須研修会	20	〇〇認定理学療法士必須研修会	必須
学会参加	20	認定領域に関連したもの	選択
選択研修	80	認定領域に関連したもの	選択

生活環境支援研究

認定理学療法士(地域理学療法)
認定理学療法士(健康推進・参加)
認定理学療法士(介護予防)
認定理学療法士(補装具)

	必要ポイント	内容	必須・選択
必須研修会	20	〇〇認定理学療法士必須研修会	必須
選択ポイント1	60	〇〇に関するもの	選択
選択ポイント2	40	運動器理学療法、神経理学療法、内部障害理学療法に関するもの	選択

* 地域理学療法:福祉用具ベーシックセミナー修了者は選択ポイント1、2から40ポイント免除する。
* 地域理学療法:福祉用具アドバンスセミナー修了者は選択ポイント1、2から80本と免除する。
* 健康増進・参加:障がい者スポーツベーシック、アドバンスセミナー修了者上記同様
* 介護予防:介護予防のための研修コース修了者は選択ポイント1、2から80ポイントを免除する。
* 補装具:福祉用具ベーシック、アドバンスセミナー修了者上記同様

物理療法研究部会

認定理学療法士(物理療法)
認定理学療法士(褥瘡・創傷ケア)
認定理学療法士(疼痛管理)
認定理学療法士(補装具)

	必要ポイント	内容	必須・選択
必須研修会	20	物理療法講習会ベーシックコース	必須
学会発表	20	学会発表の内容の認定領域としての妥当性は、物理療法研究部会が審査する。	必須
その他研修会、学会参加、関連資格	80	物理療法に関連した内容及び物理療法実施に必要な知識・技術の内容であること。妥当性は物理療法研究部会が審査する。	選択

* 関連資格:20ポイント:物理療法に関連した認定士については、その認定学会会則及び認定基準の書類を提出する。提出書類を基に物理療法研究部会で判断する。

教育管理理学療法研究

認定理学療法士(臨床教育)
認定理学療法士(管理・運営)
認定理学療法士(学校教育)

	必要ポイント	内容	必須・選択
必須研修会・講習会・研修会等の受講	20	教育部主催の研修会 〇〇に関する講習会・研修会	必須
学会参加	100	管理・運営:学術大会、分科会学会、WCPT、ACPT 臨床教育・学校教育:学術大会、分科会学会、WCPT、ACP T、関連学会(日本医学教育学会、教育研究大会)	選択
* 臨床教育のみ		* 臨床実習の主たる指導者(1年間に40ポイント)	